

バルカー®

CATALOGUE No.GA09

ニューバルクロン®カ"スケツト



 **バルカー®**

<http://www.valqua.co.jp>

PTFEソリッドガスケットを使用してボルトの緩みが気になることはありませんか？ ニューバルフロン[®]ガスケットを使えば問題は解決！！

耐熱性、耐薬品性、非粘着性などの優れた特性を保ちながら耐クリープ性を改良した新世代のPTFE、「ニューバルフロン[®]」を材料とするソリッドガスケット、「ニューバルフロン[®]ガスケット」をご紹介します。

特徴

- ① 熱サイクルによる応力低下が少なく、熱サイクル寿命が長くなります。
- ② 従来のPTFEに比べ、耐クリープ性に優れています。
- ③ 耐薬品性、電気的特性、非粘着性などは従来のPTFEと同等の性能を有しています。
- ④ 不純物溶出が少なく、クリーン度の高いご要求にも対応できます。

製作可能寸法

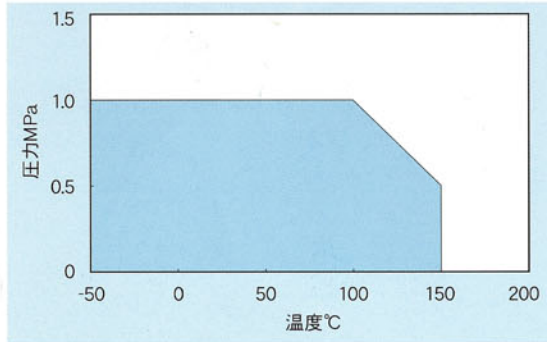
バルカー 製品番号	呼び厚さ	
	1.5	3.0
7010-EX	打ち抜き品最大外径：φ1100	

単位mm

※ガスケットの厚さについては上記寸法以外も製作可能です。ご相談下さい。

適用範囲

●温度および圧力



- 流体 溶融アルカリ金属、高温・高圧のふっ素、ふっ酸などを除くあらゆる流体

用途事例

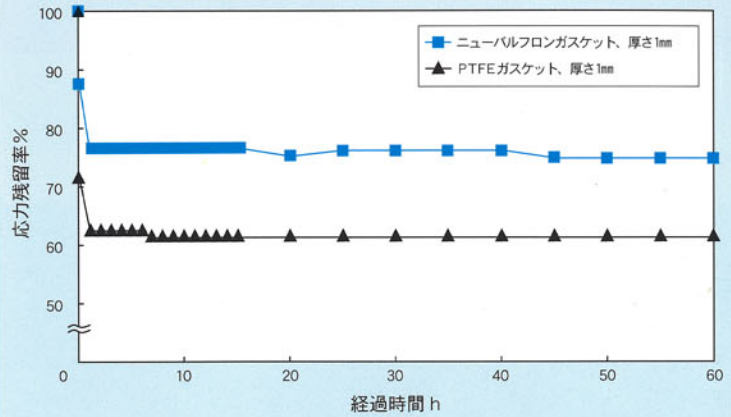
- ① 食品、電子部品製造機器等の汚染を極度に嫌う機器。
- ② 強酸、強アルカリ等の腐食性の高い流体を取り扱う機器。

価値ある品質を追求しつづける

日本バルカー工業株式会社

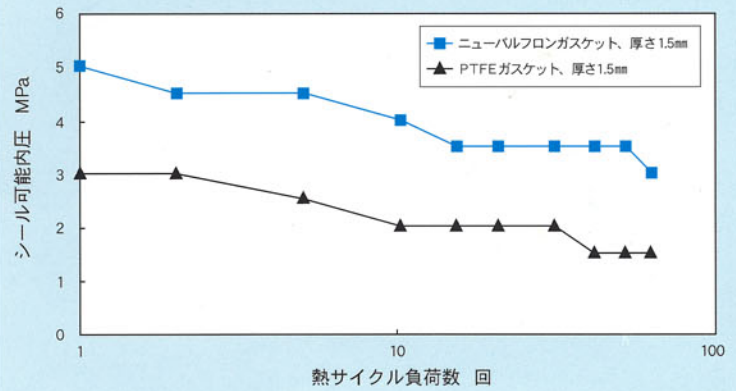
●ご用命は

高温（180℃）における応力残留率経時変化



試験寸法 : JIS 10K 100A 厚さ1mm
 初期締付面圧 : 26MPa
 試験方法 : ①常温で応力26MPaにて締め付け
 ②ひずみ量一定で180℃まで加熱
 ③180℃に到達した時間を0hとし、温度一定のまま応力の経時変化を測定

熱サイクル負荷によるシール性能経時変化



試験寸法 : JIS 10K 100A 厚さ1.5mm
 初期締付面圧 : 26MPa
 試験流体 : 窒素ガス
 熱サイクル : 「常温→180℃ (2h) →常温」にて1サイクル

注意事項：全面座及び平面座のフランジに使用する場合は、ガスケット座面粗さは、Ra3.2~6.3として下さい。